

# ことばだより



イラスト：八汐

目次

巻頭随筆 漢字より硬い日本人	2
国語・書写	
平成24年度用『ひろがる言葉 小学国語』『小学書写』 「改定常用漢字表」告示に伴う漢字指導移行のてびき	3
各学年用 漢字練習問題（2～6年）	14
資料室	22

# 漢字より硬い日本人

笹原 宏之  
早稲田大学社会科学  
総合学院教授



「絆」という字が人々に強く意識されている。昨年、新語・流行語なるものに選定され、「今年の漢字」として最多得票も集めた。主に東北太平洋岸を中心とする災禍がもたらした社会情勢を反映した結果である。「きずな」は、旧仮名遣いでは「きづな」であり、やまとことば（和語）で、馬などの動物をつなぎとめる綱（つな）がもとの意味だ。「き」は綱を結びつける「くび」（首）の発音が変化したとの語源説もある。一方、中国では、古くパン（pau）といえ、牛馬を逃がさないように足に縛っておく紐を表した。この傍の「半」は、中国文字学者である藤堂明保によれば、中国語の発音を表すとともに、「攪拌」のハンと同様、グルグル巻きにするイメージをも表す。それに紐を意味する糸（いと）を付し、その語にあてがったものだ。

杜甫の漢詩でも「身を絆（ほど）す」といえば、自由な行動を束縛することを表した。それが、日本では、「人と人との大切な関係」というプラスの意味に転じて使われることが増えた。中国古典や『平家物語』の昔から徐々に抽象化されてきた比喩的な用法によるのであるが、日本独自の漢字の意味、つまり国訓としての成立を確定的に印象づけたのが昨年だろう。漢和辞典にも意味記述の追加が始まった。

この字を大学生が書く、「糸」へんに「半」と右上を「ソ」で書く人よりも右上を「ハ」と記す人が多い。一昨年に公布された新しい常用漢字表に、検討はされたが採用に至らなかった字だ。パソコン・ケータイに内蔵されているJIS漢字の第二水準にあるとあり、ほとんどの活字フォントが「ハ」のままだ。それを教科書以外の何かでであらうか目にして、皆何となく覚える。旁が「半」の旧字体というこ

とを踏まえたうえでだろうか、「二人が糸を半分ずつ持つてつながっている」と信じている人もいる。「人」という字はふたりのヒトが支え合っている」という話と同じ字源の俗解だが、よくできていて心に響く。傍の「半」が何なのか分からないと述べる学生たちもいた。形声文字が漢字の八割以上を占めるといふ知識を応用し、単語とも絡めればよい。しかし、「羈絆」「脚絆」はだいたい忘れられてきた。傷口をつなぎ合わせる「絆創膏」は健在だが、チラシでは「バンソーコー」などと片仮名で表記されたり、商品名で示されたりしており、この漢字表記も消滅寸前だ。

「糸」へんに「半」と手書きするのが、実は伝統的で自然な筆運びであり、現代人の意識にも合致している。「糸」へんは「糸」でさえデザインの内とされている。明朝体の字形を硬筆で忠実に再現しようとする昨今の風潮は、硬直した規範意識によるもので、手書き文字の流れの中で異例なことである。「絆」はほんの一例にすぎない。パソコンフォント全盛の今だからこそ、先述した意味変化と同様に字形の変容にも理解を及ぼせる柔軟な姿勢をもっていききたいものだ。

ささはら ひろゆき 一九六五年東京生まれ。博士（文学）。経済産業省の「JIS漢字」、法務省の「人名用漢字」、文部科学省の「常用漢字」などの制定・改定に携わる。著書に『日本の漢字』（石波新書）、『国字の位相と展開』（三省堂、第三回金田一京助博士記念賞受賞）、『漢字の現在』（三省堂）などがある。

# 平成24年度用 『ひろがる言葉 小学国語』 『小学書写』 「改定常用漢字表」告示に伴う漢字指導移行のてびき

## 1. 「改定常用漢字表」告示に伴う、教科書の扱いについて

さる平成22年11月30日に「改定常用漢字表」が告示され、これまでの1,945字から2,136字となりました（追加196字・削除5字）。小学校で学習する「学年別漢字配当表」に示された漢字については、文字の追加・削除はありませんでしたが、音訓が変更・追加されることとなりました。（別表参照）

これに伴い、文部科学省から「常用漢字表の改定に伴う中学校学習指導要領の一部改正等及び小学校、中学校、高等学校等における漢字の指導について（通知）」が示されました（平成22年11月30日22文科初第1255号）。

この中で、小学校での新しい常用漢字の扱いは、

「改定常用漢字表に基づいて学年別漢字配当表を直ちに見直すことも考えられるが、①来年度（平成23年度）から新学習指導要領が実施されること、②それに伴う教科書の検定・採択が既に終了していること、③児童の学習状況と追加字種の配当学年などについて調査研究の必要があること、などから今後継続して検討することとする。したがって、当面、小学校の漢字指導については、「読み」、「書き」とともに、引き続き現行の学年別漢字配当表に基づいて指導することが適当である。（※注）とされ、その議論をふまえて、以下のように示されました。

1 小学校、中学校、高等学校及び中等教育学校における漢字指導上の留意事項

### （1）小学校

小学校国語科における漢字指導については、「読み」、「書き」とともに、現行の小学校学習指導要領（平成10年文部省告示第175号）及び新しい小学校学習指導要領（平成20年文部科学省告示第27号）の取扱いに変更はないこと。

また、例えば、社会科学等で用いられる都道府県名等の漢字の中には、小学校学習指導要領国語の学年別漢字配当表（以下「学年別漢字配当表」という。）にないものもあるが、振り仮名を付けるなど、従前どおり、児童の学習負担に配慮しつつ、各校において、児童や地域の実態等に応じて、適切に提示して指導することができること。

※「常用漢字表改定に伴う学校教育上の対応について」（まとめ）

常用漢字表改定に伴う学校教育上の対応に関する専門家会議 平成22年9月29日より

これらの動向に鑑みて、現在お使いいただいている平成23年度版教科書『ひろがる言葉 小学国語』および『小学書写』では、平成24年度から使用される中学校国語教科書において小学校での学習漢

字に変更・追加された音訓などに対応した表記となっていること、また、日常生活においてこれらの新しい音訓が漢字によって表記され、日常的に使用されることから生じる不便・混乱を避ける目的から、平成24年度供給の教科書から一部表記を改めることにいたしました。

新年度からのご指導に際し、ご了承のうえご使用いただけますようお願い申し上げます。

## 2. ご指導の際の留意点など

### (1) 本資料について

本資料では、平成24年4月からご使用いただく『ひろがる言葉 小学国語』および『小学書写』教科書において、「学年別漢字配当表」に追加された音訓、変更された音訓、追加された「付表」の語について表記の変更を行った箇所を、学年・巻ごとに一覧表としてまとめました。当該部分のご指導の際には、教科書の巻末漢字表をあわせてご参照いただき、ご留意いただきますようお願い申し上げます。

なお、この漢字表記の変更につきましては、弊社ホームページにおいてもお知らせしております。

### (2) 表記変更の観点

今回の表記の変更については、当該教科書が四年間の使用途中であることから、大幅な変更とならないようにしました。そのうえで、改定された常用漢字表に追加・変更された音訓や「付表」に示された語の語彙としての難易度、現状における表記の傾向などもふまえながら、適宜、変更の適否を判断しました。そのため、一部の音訓については、表記をあらためていないものもあります。

弊社編集部では、今後も、社会一般での表記の変化や教科書の文章としての表現などについて、検証を続けていく予定です。

### (3) 学年による指導の留意点

今回追加・変更された音訓等は、1年生から6年生までの各学年の配当漢字に及びます。そのため、学年によっては、通常の教材学習における当該学年漢字および前学年漢字の学習だけでは、追加の音訓等を学ばないこともあります。

その場合、必要に応じて以下のような方法でご指導いただけますようお願い申し上げます。

- ① 当該学年より前の学年の漢字の追加音訓が、その学年で出現している箇所を本資料でご確認いただき、該当するところをご指導いただけます。
- ② 当該学年より一学年前の配当漢字については、前学年漢字の学習とあわせてその音訓をご指導いただけます。
- ③ 本冊子後掲の各学年用練習問題を複写し、ご活用いただけます。

なお、追加された音訓のうち、使い分けや使用頻度等をふまえ、弊社教科書表記の原則などと照らし合わせて検討した結果、次の2字につきましては、今回は表記変更を行う箇所がありませんでした。

3年生配当漢字…「他」、追加された音訓…「ほか」

6年生配当漢字…「創」、追加された音訓…「つくゝる」

本資料、ならびに、各学年用の練習問題とその解答については、弊社ホームページをご覧ください。

◆「学年別漢字配当表」に示されている漢字に追加された音訓

配当学年	漢字	追加された音訓
1年	中	ジュウ
3年	委	ゆだーねる
	育	はぐくーむ
	館	やかた
4年	全	すべーて
	速	はやーまる
	他	ほか
	放	ほうーる
5年	混	こーむ
	応	こたーえる
	類	たぐーい
	要	かなめ
6年	関	かかーわる
	私	わたし
	創	つくーる

◆「学年別漢字配当表」に示されている漢字で変更された音訓

配当学年	漢字	変更前	変更後
4年	側	かわ	がわ

◆小学校で学習する「付表」の語で変更されたもの

変更前	変更後
お母さん	母さん
お父さん	父さん

◆小学校で学習する「付表」の語に追加されたもの

語句
真面目（まじめ）

『ひろがる言葉 小学国語』

巻

教材名

ページ 箇所	平成23年度版（変更前）	平成24年度版（変更後）
--------	--------------	--------------

1下

●『うみへのながいたび』

62 3行め	ふゆの あいだじゅう、	ふゆの あいだ中、
62 脚注	中。 なか	中。 じゅう
62 脚注	—	「中。 なか」を追加

●『かん字を学ぼう』

125 3段め	○なか（いえの 中）	○じゅう（せかい中） ●なか（いえの 中）
---------	------------	--------------------------

2上

●『いなばのしろうさぎ』

57 8行め	体じゅう ひりひりして	体中 ひりひりして
--------	-------------	-----------

●『へんしんして お話を 作ろう』

65 脚注	お母さん <sup>かあ</sup>	お母さん <sup>かあ</sup> （母さん）
-------	--------------------	-----------------------------

●『漢字を学ぼう』

91 1段め	お母さん おかあさん	母さん かあさん
96 3段め	お母さん おかあさん	母さん かあさん
99 1段め	《中》の読み》	「じゅう 1下」を追加

2下

●『メモをもとに文章を書こう』

13 脚注	お父さん <sup>ちち</sup>	お父さん <sup>ちち</sup> （父さん）
-------	--------------------	-----------------------------

39	3行め	せかいじゅうでいちばんすてきな	せかい中でいちばんすてきな
----	-----	-----------------	---------------

●『アレクサンダとぜんまいねずみ』			
103	10行め	うちじゅうがするすの時、	うち中がするすの時、
103	脚注	—	「中」を追加
106	脚注	中*	(削除)

●『漢字を学ぼう』			
123	3段め	《106「中」の読み方・つかい方》	103に変更、「●じゅう（せかい中）」を追加
123	3段め	「車・白・中」	「中・車・白」の順に変更
123	3段め	お父さん おとうさん	父さん とうさん
127	5段め	《「中」の読み方》	「じゅう 1下」を追加

3上			
●『わすれられないおくりもの』			
91	9行め	村じゅうに知れわたって	村中に知れわたって

●『漢字を学ぼう』			
108	4段め	《館》の読み方・使い方》	「●やかた（館のあるじ）」を追加
109	1段め	《全》の読み方・使い方》	「●すべーて（全てにあてはまる）」を追加
109	2段め	《委》の読み方・使い方》	「●ゆだーねる（ほんだんを委ねる）」を追加
111	2段め	《放》の読み方・使い方》	「●ほうーる（ボールを放る）」を追加
113	1段め	《速》の読み方・使い方》	「●はやーまる（リズムが速まる）」を追加
118	1段め	《中》の読み方》	「ジュー 1下」を追加

●『とくべつな読み方の言葉』			
120	下	お母さん おかあさん お父さん おとうさん	母さん かあさん 父さん とうさん

●『きせつと言葉』			
127	15行め	家じゅうの一年間の	家中の一年間の
●『森のスケーター やまね』			
129	6行め	やまねは、せかいじゅうで、	やまねは、せかい中で、

●『聞き書きの仕方・メモのとり方』			
133	図版	・1年じゅうとれる。	・1年中とれる。

3下			
●『くらしと絵文字』			
16	脚注	世界じゅう	世界。
17	3行め	世界じゅうを歩きかいます。	世界中を歩きかいます。
17	13行め	世界じゅうの人々がもつと	世界中の人々がもつと
17	脚注	世界じゅうのさまざま	世界中のさまざま

●『ローマ字2』			
104	12行め	20ほどのキーですべてを表すことが	20ほどのキーで全てを表すことが

●『漢字を学ぼう』			
111	2段め	《育》の読み方・使い方》	「●はぐくーむ（友情を育む）」を追加
111	4段め	《他》の読み方・使い方》	「●ほか（その他）」を追加
116	1段め	《委》の読み方》	「ゆだーねる 3上」を追加
116	6段め	《館》の読み方》	「やかた 3上」を追加
119	2段め	《全》の読み方》	「すべーて 3上」を追加

119	3 段め	《速》の読み方》	「はやーまる 追加 3上」を
119	5 段め	《中》の読み方》	「ジュウ 1下」を追加
120	6 段め	《放》の読み方》	「ほうーる 3上」を追 加

●『とくべつな読み方の言葉』

122	下	お母さん お父さん おとうさん	母さん かあさん とうさん
-----	---	-----------------------	---------------------

●『3年生で読みたい本④』

150	二段め中	走る車からほうりだされた 犬は、	走る車から放りだされた犬 は、
150	三段め左	命をはぐくむたまごは、	命を <small>はぐく</small> むたまごは、
151	上中	村じゅう、沖繩じゅうでお どります。	村中、沖繩中でおどります。
152	下左	村じゅうで、	村中で、

4上

●『やい、とかげ』

21	5 行め	世界じゅうの人たちは、	世界中の人たちは、
21	6 行め	世界じゅうは空っぽ。	世界中は空っぽ。

●『アーチ橋の進歩』

37	9 行め	昔から世界じゅうで	昔から世界中で
37	図版・ 解説文	かなめ石 かなめ石をはめ こむ。	かなめ石 要石をはめこむ。

●『新しい言葉、伝わる言葉』

77	表上	物の重さにかかわる言葉	物の重さに関わる言葉
77	4 行め	物の重さにかかわる言葉に も、	物の重さに関わる言葉にも、

●『一つの花』

90	下7行め	人物どうしのかかわりで あったり	人物どうしのかかわりであっ たり
91	欄外	町じゅうに花をさかせ、	町中に花をさかせ、

●『漢字を学ぼう』

97	2 段め	《要》の読み方・使い方》	「かなめ（チームの要）」 を追加
97	3 段め	《関》の読み方・使い方》	「かかーわる（動物に関わ る仕事）」を追加
98	4 段め	《類》の読み方・使い方》	「たぐーい（魚の類い）」 を追加
104	1 段め	《委》の読み方》	「ゆだーねる 3上」を 追加
104	1 段め	《育》の読み方》	「はぐくーむ 3下」を 追加
105	1 段め	《館》の読み方》	「やかた 3上」を追加
107	5 段め	《全》の読み方》	「すべーて 3上」を追 加
107	6 段め	《速》の読み方》	「はやーまる 3上」を 追加
107	6 段め	《他》の読み方》	「ほか 3下」を追加
108	2 段め	《中》の読み方》	「ジュウ 1下」を追加
109	4 段め	《放》の読み方》	「ほうーる 3上」を追 加

●『谷間にかかったにじの橋』

124	15 行め	すべてのじゅんぴが	全てのじゅんぴが
-----	-------	-----------	----------

●『とんぼの楽園つくり』

129	10 行め	とんぼとのかかわりだけで はなく、	とんぼとの関わりだけでは なく、
-----	-------	----------------------	---------------------

●『いろはうた』

134	下4行め	すべてを使わなくても	全てを使わなくても
-----	------	------------	-----------

●『花を見つける手がかり』

12	1行め	日本じゅうどこにでもいる、	日本中どこにでもいる、
----	-----	---------------	-------------

●『ごんぎつね』

36	8行め	ほうりこんでいったんだろ	放りこんでいったんだろう。
37	脚注	片側。かわ(がわ)	片側。がわ

●『読書発表会』をしよう』

69	上3行め	昔から、世界じゅうで、	昔から、世界中で、
71	下3行め	テーマにかかわる本を、	テーマに関わる本を、

●『夕鶴』

122	下2行め	語り手と登場人物のかかわり	語り手と登場人物の関わり
-----	------	---------------	--------------

●『ひろがる言葉』で学ぶこと』

127	下9行め	語り手と登場人物のかかわり	語り手と登場人物の関わり
-----	------	---------------	--------------

●『漢字を学ぼう』

130	1段め	側 ○かわ(右側) <sup>がわ</sup>	側 ○がわ(右側)
135	1段め	《委》の読み方》	「ゆだーねる」を追加
135	2段め	《育》の読み方》	「はぐくーむ」を追加
136	1段め	《関》の読み方》	「かかーわる」を追加
136	1段め	《館》の読み方》	「やかた」を追加
138	6段め	《全》の読み方》	「すべーて」を追加
138	7段め	《速》の読み方》	「はやーまる」を追加

●『五月になれば』

23	11行め	すべてがぴったり合ったとき	全てがぴったり合ったとき
31	上8行め	すべてがぴったり合ったとき	全てがぴったり合ったとき

●『特別な読み方の言葉』

141	3段め	《類》の読み方》	「たぐーい」を追加
141	1段め	《要》の読み方》	「かなめ」を追加
140	5段め	《放》の読み方》	「ほうーる」を追加
139	2段め	《中》の読み方》	「ジュウ」を追加
138	7段め	《他》の読み方》	「ほか」を追加

●『4年生で読みたい本④』

174	中左	かれらにかかわる子供たち	かれらに関わる子供たちが
-----	----	--------------	--------------

●『新聞を作ろう』

44	下3行め	三種の記事すべてを	三種の記事全てを
----	------	-----------	----------

●『大造じいさんとがん』

83	3行め	一晩じゅうかかって、	一晩中かかって、
----	-----	------------	----------

●『漢字を学ぼう』

100	2段め	《応》の読み方・使い方》	「こたーえる(期待に応える)」を追加
102	2段め	側 かわ(左側)	側 がわ(右側)
107	2段め	《委》の読み方》	「ゆだーねる」を追加

5下

●目次

2	12行め	友達とのかかわりを詩に書く	友達との関わりを詩に書く
---	------	---------------	--------------

●『どんな学習をしようかな』

6	上10行め	友達と自分とのかかわりを、	友達と自分との関わりを、
---	-------	---------------	--------------

●『世界遺産 白神山地からの提言——意見文を書く』

12	リード文	人間と自然とのかかわり方も、	人間と自然との関わり方も、
15	3行め	世界じゅうで最も広大であり、	世界中で最も広大であり、
18	4行め	自然の推移にゆだねること	自然の推移に委ねること
20	3行め	自然の推移にゆだねること	自然の推移に委ねること
20	6行め	人間と自然とのかかわり方は、	人間と自然との関わり方は、
20	8行め	どのようにかかわっていけば	どのように関わっていけば
23	図版左下	積極的にかかわる人を	積極的に関わる人を
25	上14行め	いちばんよいかわり方だと	いちばんよい関わり方だと

●『「物語」を楽しむ』

37	7行め	日本じゅうにできるように	日本中にできるようになり、
----	-----	--------------	---------------

●『友達との関わりを詩に書く』

38	教材名	友達とのかかわりを	友達との関わりを
39	下4行め	自分とのかかわりを、	自分との関わりを、

●『まんがの方法』

64	9行め	これらはすべて、	これらは全て、
----	-----	----------	---------

107	2段め	《「育」の読み方》	「はぐくむ」を追加	3下
108	1段め	《「関」の読み方》	「かかーわる」を追加	4上
108	2段め	《「館」の読み方》	「やかた」を追加	3上
111	1段め	《「全」の読み方》	「すべて」を追加	3上
111	3段め	《「速」の読み方》	「はやまる」を追加	3上
111	3段め	《「側」の読み方「かわ4下」》	「がわ」を追加	4下
111	3段め	《「他」の読み方》	「ほか」を追加	3下
111	5段め	《「中」の読み方》	「ジュウ」を追加	1下
113	1段め	《「放」の読み方》	「ほうーる」を追加	3上
113	5段め	《「要」の読み方》	「かなめ」を追加	4上
113	6段め	《「類」の読み方》	「たぐーい」を追加	4上

●『特別な読み方の言葉』

114	下	お母さん おかあさん お父さん おとうさん	母さん かあさん 父さん とうさん
-----	---	--------------------------	----------------------

●『漢文を読もう』

120	10行め	庭じゅうに広がった。	庭中に広がった。
-----	------	------------	----------

●『いろいろな方言』

138	8行め	気持ちにかかわる言葉……	気持ちに関わる言葉……
138	9行め	天気にかかわる言葉……	天気に関わる言葉……
138	10行め	動きにかかわる言葉……	動きに関わる言葉……
138	11行め	食べ物にかかわる言葉……	食べ物に関わる言葉……

●『5年生で読みたい本②』

144	中左	人間ともかかわります。	人間とも関わります。
-----	----	-------------	------------

◎『敬語』

88	下12行め	自分や身内にかかわる行為を	自分や身内に関わる行為を
----	-------	---------------	--------------

◎『みずさの旅』

100	上9行め	作品はこれですべてで、	作品はこれですべてで、
102	下9行め	すべてのものに對し、	全てのものに對し、
102	下13行め	すべてのものが、	全てのものが、

◎『漢字を学ぼう』

110	4段め	《務》の読み方・使い方》	「つとーまる（役が務まる）」を追加
111	2段め	《混》の読み方・使い方》	「こーむ（店が混む）」を追加
112	2段め	友達とのかかわりを詩に書こう	友達との関わりを詩に書こう
117	2段め	《委》の読み方》	「ゆだーねる」を追加
117	2段め	《育》の読み方》	「はぐくーむ」を追加
117	5段め	《応》の読み方》	「こたーえる」を追加
118	3段め	《関》の読み方》	「かかーわる」を追加
118	3段め	《館》の読み方》	「やかた」を追加
121	6段め	《全》の読み方》	「すべーて」を追加
121	7段め	《速》の読み方》	「はやーまる」を追加
122	1段め	《側》の読み方「かわ4下》	「がわ」4下
122	1段め	《他》の読み方》	「ほか」3下」を追加
122	3段め	《中》の読み方》	「ジュウ」1下」を追加
123	7段め	《放》の読み方》	「ほうーる」3上」を追加
124	4段め	《要》の読み方》	「かなめ」4上」を追加
124	6段め	《類》の読み方》	「たぐーい」4上」を追加

◎『文学館や資料館をたずねる』

143	下段	作品や作者にかかわる文学館	作品や作者に関わる文学館
-----	----	---------------	--------------

◎『5年生で読みたい本④』

155	中右	深くかかわってきました。	深く関わってきました。
-----	----	--------------	-------------

6上

◎『リリーススピーチをしよう』

12	2行め	深くかかわっています。	深く関わっています。
14	上3行め	身近な生活にかかわりのあるもの	身近な生活に関わりのあるもの
14	上5行め	だれにでもかかわりのあるもの	だれにでも関わりのあるもの

◎『薫風』

17	4行め	町じゅうがこの花みかんの	町中がこの花みかんの
----	-----	--------------	------------

◎『日本語をコンピュータで書き表す』

37	1行め	すべての漢字の中から、	全ての漢字の中から、
41	13行め	「花」にかかわる言葉と	「花」に関わる言葉と
45	欄外	どのように世界じゅうに広がったか	どのように世界中に広がったか

◎『学んだことを生かして調べよう』

49	下11行め	・開発にかかわった人に	・開発に関わった人に
----	-------	-------------	------------

◎『敬意を表す言い方』

54	上4行め	入り口がこみ合っていて、	入り口が混み合っていて、
----	------	--------------	--------------

◎『随筆を書こう』

67	9行め	ある「ことわざ」にかかわる	ある「ことわざ」に関わる
----	-----	---------------	--------------

● 『心を見せる言葉』

79	1行め	すべての気持ちや考えを	全ての気持ちや考えを
----	-----	-------------	------------

● 『川とノリオ』

88	12行め	川と一日じゅう遊んで暮らす、	川と一日中遊んで暮らす、
90	11行め	一日じゅう川の中に	一日中川の中に
93	14行め	一日じゅう、まっていたあの日。	一日中、まっていたあの日。

● 『漢字を学ぼう』

104	2段め	《創》の読み方・使い方》	「つくーる（平和な世界を創る）」を追加
-----	-----	--------------	---------------------

● 『特別な読み方の言葉』

109	下	お母さん お父さん おとうさん	母さん かあさん とうさん
-----	---	-----------------------	---------------------

● 『漢字を学ぼう』

110	2段め	《委》の読み方》	「ゆだーねる」を追加
110	2段め	《育》の読み方》	「はぐーむ」を追加
110	5段め	《応》の読み方》	「こたーえる」を追加
111	3段め	《関》の読み方》	「かかーわる」を追加
111	3段め	《館》の読み方》	「やかた」を追加
112	7段め	《混》の読み方》	「こーむ」を追加
115	2段め	《全》の読み方》	「すべーて」を追加
115	3段め	《速》の読み方》	「はやーまる」を追加
115	3段め	《側》の読み方「かわ4下》	「がわ」4下」を追加
115	4段め	《他》の読み方》	「ほか」3下」を追加
115	6段め	《中》の読み方》	「ジュウ」1下」を追加
117	5段め	《放》の読み方》	「ほうーる」3上」を追加

117	6段め	《務》の読み方》	「つとーまる」5下」を追加
-----	-----	----------	---------------

118	2段め	《要》の読み方》	「かなめ」4上」を追加
-----	-----	----------	-------------

118	4段め	《類》の読み方》	「たぐーい」4上」を追加
-----	-----	----------	--------------

● 『伝えられてきた作品』

120	7行め	一日じゅう、すずりに向かって、	一日中、すずりに向かって、
-----	-----	-----------------	---------------

● 『ブラッキーの話』

128	3行め	うちじゅう大きわぎになつて	うち中大さわぎになつて
-----	-----	---------------	-------------

● 『さるは「コ」と鳴いていた』

138	上3行め	一日じゅう幸せな気分です。	一日中幸せな気分です。
141	下15行め	どのようににかかわってきたかを	どのようにに関わってきたかを

● 『調べたことを自分の考えに生かす』

143	下8行め	衣装すべてが芸術。	衣装全てが芸術。
-----	------	-----------	----------

● 『作家』

149	上8行め	自分のもつすべての感覚を	自分のもつ全ての感覚を
149	下10行め	自分のもつすべての感覚を	自分のもつ全ての感覚を

● 『情報の発信と受信、その注意』

150	上	情報すべてに、	情報全てに、
-----	---	---------	--------

● 『年鑑で調べよう』

152	上2行め	さまざまなかかわる	さまざまなかかわる
152	上セリフ中	人口にかかわる資料が	人口に関わる資料が

●『ぼくの世界、きみの世界』

13	10行め	昔から大まじめに議論されて	昔から大真面目に議論されて
13	11行め	すべての人に共通している	全ての人に共通している
13	脚注	——	真面目を追加
18	上4行め	「昔から大まじめに議論されて	「昔から大真面目に議論されて

●『きつねの窓』

52	13行め	子供の長靴がほり出されて、	子供の長靴が放り出されて、
----	------	---------------	---------------

●『表現方法を選んで書こう』

65	3行め	今まで書いてきたすべての詩が	今まで書いてきた全ての詩が
----	-----	----------------	---------------

●『日本語の文字』

86	上1行め	わたしたちの身のまわりでは、	わたしたちの身のまわりでは、
----	------	----------------	----------------

●『先輩からの手紙——六年間をふり返って』

96	1行め	わたしは、二〇〇八年	わたしは、二〇〇八年
96	3行め	そんなわたしは、	そんな私は、
96	11行め	わたしは、第一の質問、	私は、第一の質問、
99	6行め	わたしたちに伝えたかったことは	私たちに伝えたかったことは

●『漢字を学ぼう』

106	3段め	《私》の読み方・使い方》	「●わたし（私たち）」を追加
108	1段め	《特別な読み方の言葉》の欄》	「13 真面目 まじめ」を追加

●『特別な読み方の言葉』

108	下上段	お母さん 2上 お父さん 2下	お母さん 2上 お父さん 2下	おかあさん おとうさん	母さん かあさん 父さん とうさん	2上 2下
-----	-----	--------------------	--------------------	----------------	----------------------	----------

●『漢字を学ぼう』

108	下下段	——	「真面目 まじめ 6下」を追加
-----	-----	----	-----------------

●『子供たちを救いたい——オードリー・ヘプバーンの願い——』

109	2段め	《委》の読み方》	「ゆだーねる 3上」を追加
109	2段め	《育》の読み方》	「はぐくむ 3下」を追加
109	5段め	《応》の読み方》	「こたへる 5上」を追加
110	5段め	《関》の読み方》	「かかーわる 4上」を追加
110	5段め	《館》の読み方》	「やかた 3上」を追加
112	4段め	《混》の読み方》	「こーむ 5下」を追加
113	1段め	《私》の読み方》	「わたし 6下」を追加
115	1段め	《全》の読み方》	「すべーて 3上」を追加
115	3段め	《創》の読み方》	「つくーる 6上」を追加
115	3段め	《速》の読み方》	「はやーまる 3上」を追加
115	4段め	《側》の読み方 「かわ4下」	「がわ 4下」
115	4段め	《他》の読み方》	「ほか 3下」を追加
115	7段め	《中》の読み方》	「ジュウ 1下」を追加
118	1段め	《放》の読み方》	「ほうーる 3上」を追加
118	3段め	《務》の読み方》	「つとーまる 5下」を追加
118	6段め	《要》の読み方》	「かなめ 4上」を追加
119	2段め	《類》の読み方》	「たぐーい 4上」を追加

128 上11行め

わたしの夢はかなえられない。い。

131 下19行め

「お母さん！ わたしたち、私たちが、

133 上16行め

「わたしは、本当に一流の

134 下16行め

世界じゅうが彼女に

134	下18行め	わたしにはわかっていましたよ。	私にはわかっていましたよ。
136	下11行め	世界じゅうの人に考えて	世界中の人に考えて
137	下16行め	わたしも何かやらなければ	私も何かやらなければ
140	下16行め	「わたしは人に見られるために」	「私は人に見られるために」
140	上8行め	世界じゅうの人に、わたしは気がつきませんでした。	世界中の人に、私は気がつきませんでした。
145	下6行め	宇宙空間にほうり出されたら、	宇宙空間に放り出されたら、
160	中右	「わたしのオリジナルランプ」	「私のオリジナルランプ」
◎ 『言葉からひろげよう 言葉をひろげよう』			
◎ 『翻訳家』			
162	上5行め	わたしたちの話し言葉で	私たちの話し言葉で
162	下13行め	そんな気持ちですべてです。	そんな気持ちですべてです。
◎ 『6年生で読みたい本③』			
173	二段め左	世界じゅうでいちばん、	世界中でいちばん、
◎ 『6年生で読みたい本④』			
175	左下	「わたしには夢がある」	「私には夢がある」

## 『小学書写』

### 第6学年

ページ	箇所	平成23年度版(変更前)	平成24年度版(変更後)
2	下段	わたし	わたし
11	下段	わたし	わたし
16	上段	わたし	わたし
18	図	わたし	わたし
18	脚注	わたし	わたし
19	左下の図	わたし	私

漢字 れんしゅうもんだい 2年生用

組

名前

つぎの 線 の 読みを ひらがなで 書きましよう。

① 兄は 中学一年生。

(

)

② 一日中 歩く。

(

)

③ 家の中に 入る。

(

)

④ 母さんと 話す。

(

)

⑤ 父さんが 出かける。

(

)

漢字練習問題

3年生用

次の――線の読みをひらがなで書きましよう。

- ① 水中カメラを使う。
- ② 村中の人が集まる。
- ③ かばんの中に入れる。
- ④ 学級委員になる。
- ⑤ 仕事を委ねる。
- ⑥ 次は体育の時間だ。
- ⑦ 子犬が大きく育つ。
- ⑧ 動物を育てる。
- ⑨ ゆめを育む。
- ⑩ 図書館で本を読む。
- ⑪ 大きな古い館を見学する。
- ⑫ 全体を見わたす。
- ⑬ 理由が全くわからない。
- ⑭ 全てに目を通す。

- ⑮ 高速道路が開通する。
- ⑯ とても速い車。
- ⑰ スピードを速める。
- ⑱ 動きが速まる。
- ⑲ 他人の目を気にする。
- ⑳ この他には何も無い。
- ㉑ 消防車が放水する。
- ㉒ いきおいよく両手を放す。
- ㉓ 鳥を空に放つ。
- ㉔ 犬がくさりから放れる。
- ㉕ ボールを放る。
- ㉖ 母さんが出かける。
- ㉗ 父さんと話す。

組

名前

漢字練習問題 4年生用①

組

名前

次の二線の読みをひらがなで書きましょう。

- ① 中立の立場で発言する。 ( )
- ② 部屋中をそうじする。 ( )
- ③ 森の中を歩く。 ( )
- ④ 委員長を選<sup>えら</sup>ぶ。 ( )
- ⑤ 決定を議<sup>ぎ</sup>長に委<sup>あづか</sup>ねる。 ( )
- ⑥ 植物が生<sup>せい</sup>育する。 ( )
- ⑦ 子ねこがすくすく育<sup>は</sup>つ。 ( )
- ⑧ 生き物を育<sup>は</sup>てる。 ( )
- ⑨ 命を育<sup>は</sup>む。 ( )
- ⑩ 体育館に集<sup>あ</sup>まる。 ( )
- ⑪ 大きな館と広い庭。 ( )
- ⑫ 全国から人が集<sup>あ</sup>まる。 ( )
- ⑬ 計画が全<sup>ぜん</sup>く進<sup>すす</sup>まない。 ( )
- ⑭ 全<sup>ぜん</sup>てに同<sup>どう</sup>意<sup>い</sup>する。 ( )
- ⑮ 風速<sup>ふうそく</sup>が弱<sup>よ</sup>まる。 ( )
- ⑯ 川の流<sup>なが</sup>れが速<sup>はや</sup>い。 ( )
- ⑰ 動きを速<sup>はや</sup>める。 ( )
- ⑱ テンポが速<sup>はや</sup>まる。 ( )
- ⑲ 他人にまか<sup>まか</sup>せる。 ( )
- ⑳ この他の方法<sup>ほう</sup>を考<sup>かんが</sup>える。 ( )

# 漢字練習問題 4年生用②

次の――線の読みをひらがなで書きましょう。

- ① 広場を開放する。 ( ) ( )
- ② 馬を野に放す。 ( ) ( )
- ③ 矢を放つ。 ( ) ( )
- ④ 子牛がむれから放れる。 ( ) ( )
- ⑤ 小石を放る。 ( ) ( )
- ⑥ 関係者が集まる。 ( ) ( )
- ⑦ 関所を通る。 ( ) ( )
- ⑧ 命に関わるできごと。 ( ) ( )
- ⑨ 意外な側面を発見する。 ( ) ( )
- ⑩ 箱の内側を見る。 ( ) ( )
- ⑪ 要点をまとめる。 ( ) ( )
- ⑫ チームの要となる。 ( ) ( )
- ⑬ 人類の歴史を学ぶ。 ( ) ( )
- ⑭ 類いまれな美しさ。 ( ) ( )
- ⑮ 母さんと出かける。 ( ) ( )
- ⑯ 父さんと遊ぶ。 ( ) ( )

組

名前

漢字練習問題 5年生用①

次の 線の読みをひらがなで書きましよう。

- ① 中間地点にたどり着く。 ( )
- ② 学校中をさがす。 ( )
- ③ 箱の中に入れる。 ( )
- ④ 委員会を開く。 ( )
- ⑤ 判断を他人に委ねる。 ( )
- ⑥ 教育を受ける。 ( )
- ⑦ 池で魚が育つ。 ( )
- ⑧ 野菜を育てる。 ( )
- ⑨ 思いやりの心を育む。 ( )
- ⑩ 図書館へ行く。 ( )
- ⑪ 西洋ふうの館に住む。 ( )
- ⑫ 全身を動かす。 ( )
- ⑬ 負ける気が全くしない。 ( )
- ⑭ 全てをうち明ける。 ( )
- ⑮ 速達がとどく。 ( )
- ⑯ テンポが速い。 ( )
- ⑰ 動作を速める。 ( )
- ⑱ 川の流れる速まる。 ( )
- ⑲ 自他を区別する。 ( )
- ⑳ 馬の他にも牛がいた。 ( )
- ㉑ 魚を放流する。 ( )
- ㉒ 魚を池に放す。 ( )
- ㉓ 動物を森に放つ。 ( )
- ㉔ 風船が手から放れる。 ( )
- ㉕ 投手が球を放る。 ( )

組

名前

# 漢字練習問題 5年生用②

次の――線の読みをひらがなで書きましょう。

- |                                |     |                              |     |
|--------------------------------|-----|------------------------------|-----|
| ① 歴史に <u>関心</u> をもつ。           | ( ) | ⑭ 水に油が <u>混ざ</u> る。          | ( ) |
| ② <u>関所</u> を <u>設</u> ける。     | ( ) | ⑮ 絵の具を <u>混</u> ぜる。          | ( ) |
| ③ 新 <u>しい</u> 計画に <u>関</u> わる。 | ( ) | ⑯ バスの中が <u>混</u> む。          | ( ) |
| ④ <u>側道</u> を <u>通</u> る。      | ( ) | ⑰ <u>業</u> 務を <u>始</u> める。   | ( ) |
| ⑤ <u>左側</u> を <u>通</u> 行する。    | ( ) | ⑱ <u>司</u> 会を <u>務</u> める。   | ( ) |
| ⑥ <u>不</u> 要なものを <u>す</u> てる。  | ( ) | ⑲ 代役が <u>務</u> まる。           | ( ) |
| ⑦ 守りの <u>要</u> となる。            | ( ) | ⑳ <u>母</u> さんと <u>遊</u> ぶ。   | ( ) |
| ⑧ <u>資</u> 料を <u>分</u> 類する。    | ( ) | ㉑ <u>父</u> さんと <u>話</u> をする。 | ( ) |
| ⑨ 金属の <u>類</u> いを <u>外</u> す。  | ( ) |                              |     |
| ⑩ よびかけに <u>応</u> じる。           | ( ) |                              |     |
| ⑪ 期待に <u>応</u> える。             | ( ) |                              |     |
| ⑫ 男女 <u>混</u> 合チー <u>ム</u> 。   | ( ) |                              |     |
| ⑬ <u>ご</u> みが <u>混</u> じる。     | ( ) |                              |     |

組

名前

漢字練習問題 6年生用①

組

名前

次の 線の読みをひらがなで書きましょう。

- ① 中学校に通う。 ( )
- ② 世界中を旅する。 ( )
- ③ 部屋の中に入る。 ( )
- ④ 委員長に立候補する。 ( )
- ⑤ 流れに身を委ねる。 ( )
- ⑥ 動物を飼育する。 ( )
- ⑦ 草や木が育つ。 ( )
- ⑧ 小鳥を育てる。 ( )
- ⑨ 夢を育む。 ( )
- ⑩ 体育館に集まる。 ( )
- ⑪ 古い館で暮らす。 ( )
- ⑫ 全員で話し合う。 ( )
- ⑬ その話は全く知らない。 ( )
- ⑭ 全ての仕事を終える。 ( )
- ⑮ 速度を落とす。 ( )
- ⑯ 速い球を投げる。 ( )
- ⑰ テンポを速める。 ( )
- ⑱ 足が速まる。 ( )
- ⑲ 他国で生活する。 ( )
- ⑳ この他に方法がない。 ( )
- ㉑ 牛を放牧する。 ( )
- ㉒ 馬を牧場に放す。 ( )
- ㉓ 強い光を放つ。 ( )
- ㉔ 子が親の手から放れる。 ( )
- ㉕ ゆるい球を放る。 ( )

# 漢字練習問題 6年生用②

次の――線の読みをひらがなで書きましょう。

- |   |             |   |   |
|---|-------------|---|---|
| ① | 人々の関心の的となる。 | ( | ) |
| ② | 関所をこえる。     | ( | ) |
| ③ | 新製品の開発に関わる。 | ( | ) |
| ④ | 箱の側面に絵をかく。  | ( | ) |
| ⑤ | 道路の右側を歩く。   | ( | ) |
| ⑥ | 重要な話をする。    | ( | ) |
| ⑦ | 組織の要となる人物。  | ( | ) |
| ⑧ | 類は友を呼ぶ。     | ( | ) |
| ⑨ | 類いまれな才能をもつ。 | ( | ) |
| ⑩ | 応用問題を解く。    | ( | ) |
| ⑪ | 呼びかけに応える。   | ( | ) |
| ⑫ | 混声合唱曲を歌う。   | ( | ) |
| ⑬ | 雑音が混じる。     | ( | ) |
| ⑭ | ごみが混ざる。     | ( | ) |
| ⑮ | 材料を混ぜる。     | ( | ) |
| ⑯ | 店内が混む。      | ( | ) |
| ⑰ | 義務を果たす。     | ( | ) |
| ⑱ | 議長を務める。     | ( | ) |
| ⑲ | 主役が務まる。     | ( | ) |
| ⑳ | 私鉄を利用する。    | ( | ) |
| ㉑ | 私ごとに立ち入る。   | ( | ) |
| ㉒ | あなたと私。      | ( | ) |
| ㉓ | 学校を創設する。    | ( | ) |
| ㉔ | 芸術作品を創る。    | ( | ) |
| ㉕ | 母さんと話をする。   | ( | ) |
| ㉖ | 父さんと出かける。   | ( | ) |
| ㉗ | 真面目に取り組む。   | ( | ) |

組

名前



## 編 集部からのお知らせとお願い

### 平成 24 年度用『ひろがる言葉 小学国語』教師用指導書につきまして

下記の部分につきまして、訂正のうえご指導くださいますようお願い申し上げます。

#### ○『総説編』『解説・展開編』

学年・巻・教材名	箇所	原文	訂正文
総説編 学習指導要領 C読むこと	P.69 表中〔第1学年及び第2学年〕	「文学的な文章の解釈」の欄「ウ・エ」	「文学的な文章の解釈」の欄「ウ」
解説・展開編 学習指導要領 C読むこと	各巻 P.29 表中〔第1学年及び第2学年〕	「自分の考えの形成及び交流」の欄「オ」	「自分の考えの形成及び交流」の欄「エ・オ」
総説編	P.37 表中	いなばのしろうさぎ 指 伝国(1)ウ(イ)	いなばのしろうさぎ 指 伝国(1)ア(ア)
解説・展開編	各巻 P.19 表中		
別冊(朱書編)	各巻巻末資料 (12) 表中		
解説・展開編 2上 『いなばの しろうさぎ』	P.164 下段3行め	△昔話や神話・伝承などの本や文章の読み聞かせを聞いたり、発表し合ったりすること。……伝国(1)ウ(イ)	△昔話や神話・伝承などの本や文章の読み聞かせを聞いたり、発表し合ったりすること。……伝国(1)ア(ア)
解説・展開編 3上 『国語辞典の引き方』	P.133 上段13行め	【解答】ほす→ホースの順	【解答】ホース→ほすの順
解説・展開編 3上 『漢字の広場③ 漢字の音と訓』	P.184 下段18・19行め	{ まるい月。(円い) { まるいまど。(丸い) 月や太陽は、……「円い」となる。	{ まるい月。(丸い) { まるいまど。(円い) (削除)
	P.186 下段17～21行め		

#### ○『別冊(朱書編)』

学年・巻・教材名	箇所	原文	訂正文
4上『アーチ橋の進歩』	P.36 11・12行め, P.38 4・11行め, P.39 1行め 朱書解説部分	欠点	短所
6上『漢字の広場4 音を表す部分』	P.83 下段8行め	心臓	心臓

### 平成 24 年度用『ひろがる言葉 小学国語』常用漢字改定への弊社ホームページでの対応につきまして

- 平成 24 年度用教科書での常用漢字改定に伴う漢字表記の変更につきましては、弊社小学国語、及び書写ホームページでも、練習問題と資料を掲載しております。適宜ご活用いただければ幸いに存じます。
- また、『教師用指導書 ワークシート編』、ならびに「評価問題例」の児童用紙面につきましても、常用漢字改定に対応した表記のものを掲載しております。

### 平成 24 年度用『ひろがる言葉 小学国語』移行措置資料につきまして(今年度5年生対応用)

- 「慣用句」は、旧指導要領では指導事項ではありませんでしたが、指導要領の改訂に伴い、3・4年生の指導事項となりましたので、現在は、3年生の下巻『ことわざ・慣用句』にて扱っております。そのため、今年度の5年生は学習しないこととなります。旧版では必修事項ではなかったので必ず移行的扱いをしなければならないものではありませんが、ご指導される場合は、弊社小学国語ホームページに『ことわざ・慣用句』の移行資料を掲載いたしましたので、適宜ご活用いただければ幸いに存じます。

弊社ホームページ <http://www.kyoiku-shuppan.co.jp/index.html>

教育出版編集局



第10回

# 地球となかよし メッセージ

## 作品募集(2012年度)

おかげさまで、本企画は第10回を迎えることができました。  
これまでご参加、ご協力いただいたみなさまに御礼申し上げます。  
今年も、小・中学生からの素敵な作品をお待ちしております。

応募期間 2012年7月1日～9月30日  
詳細は、ホームページをご覧ください。

第9回  
入選作品



私の家の暑さ対策

最近、地球温暖化で、夏の暑い日がとて多く感じられました。でも私のうちは、大丈夫!!  
日が当たっている所には、すだれをして、暑い夏もすずしくなります。  
風が入ってくると、日かげになっているのでとてもすずしいです。  
これで、暑い夏も乗りきれ!

- 主催/教育出版 ●協賛/日本環境教育学会
- 後援/環境省、日本環境協会、全国小中学校環境教育研究会、毎日新聞社、毎日小学生新聞
- \*協賛・後援団体は昨年実績で、継続申請中です。



届け、  
ぼくらの  
メッセージ!

ぼくたちの  
言葉が合唱曲  
になった!!

東日本大震災 復興への願いを込めて  
音楽のおくりもの vol.1

子どもたちの詩によるエール

# みんなはひとつ



昨夏、教育出版では、被災された児童生徒の心の支えになることを願い、全国の子どもたちから応援や励ましのメッセージを募集いたしました。

そして、この春。それらの子どもたちからのメッセージの言葉を歌詞とした合唱曲を作成いたしました。

この楽曲が広く長く愛唱され、多くの人の心に響き渡ることを願っています。

- 楽譜、歌詞の外国語訳(英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)付 16ページ
- CD1枚(ピアノ伴奏付)
- テキスト構成・作曲 新実徳英
- 演奏 NHK 東京児童合唱団
- 定価 1,260円(本体1,200+税)
- \*このピースの収益は、震災復興のための寄付とさせていただきます。

お問い合わせ

「地球となかよしメッセージ」事務局

Tel 03-3238-6862 Fax 03-3238-6887

<http://www.kyoiku-shuppan.co.jp/>

小学国語通信 ことばだより

〔2012年 春号〕

2012年3月30日 発行

編集：教育出版株式会社編集局

印刷：大日本印刷株式会社

発行：教育出版株式会社 代表者：小林一光

発行所：教育出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 電話 03-3238-6864 (お問い合わせ)

URL <http://www.kyoiku-shuppan.co.jp>



これは、わたしたちの活動理念を表したシンボルマークです。

## なかよし宣言

わたしたちをとりまく自然や社会は、科学技術の進展や国際化、情報化、高齢化などによって、今、大きく変わろうとしています。このような社会の変化の中で、人間や地球上のあらゆる命のびのびと生きていくためには、人や自然を大切にしながら、共に生きていこうとする優しく大きな心をもつことが求められています。

わたしたちは、この理念を「地球となかよし」というコンセプトワードに込め、社会のさまざまな場面で人間の成長に貢献していきます。

北海道支社	〒060-0003	札幌市中央区北3条西3丁目1-44 ヒューリック札幌ビル 6F TEL: 011-231-3445 FAX: 011-231-3509
函館営業所	〒040-0011	函館市本町6-7 函館第一生命ビルディング3F TEL: 0138-51-0886 FAX: 0138-31-0198
東北支社	〒980-0014	仙台市青葉区本町1-14-18 ライオンズプラザ本町ビル 7F TEL: 022-227-0391 FAX: 022-227-0395
中部支社	〒460-0011	名古屋市中区大須4-10-40 カジウラテックスビル 5F TEL: 052-262-0821 FAX: 052-262-0825
関西支社	〒541-0056	大阪市中央区久太郎町1-6-27 ヨシカワビル 7F TEL: 06-6261-9221 FAX: 06-6261-9401
中国支社	〒730-0051	広島市中区大手町3-7-2 あいおいニッセイ同和損保広島大手ビル 5F TEL: 082-249-6033 FAX: 082-249-6040
四国支社	〒790-0004	松山市大街道3-6-1 岡崎産業ビル 5F TEL: 089-943-7193 FAX: 089-943-7134
九州支社	〒810-0001	福岡市中央区天神2-8-49 ヒューリック福岡ビル 8F TEL: 092-781-2861 FAX: 092-781-2863
沖縄営業所	〒901-0155	那覇市金城3-8-9 一粒ビル 3F TEL: 098-859-1411 FAX: 098-859-1411